



◆ソーシャルスキルトレーニング講座② (SST)

8/26(木)に2回目のソーシャルスキルトレーニング講座が開催されました。今回のテーマは、「就職試験直前講座」でした。今回も多くの卒業年次生が参加し、真剣に講義を聞いていました。

講義の中では、就職試験や進学面接試験に向けて先生方から指導を受けていて、できない部分を指摘されたからといって、自分がダメな人、悪い人ではないということです。人の言葉に対して過敏に反応せず、自分をコントロールする力が必要です。人の評価で自分を決めないで下さいとおっしゃっていました。

また、面接はクイズではなく、インタビューだということです。何を話せばいいかと正解不正解を考えたらずはクイズであって面接ではない。インタビューと同様に、何を話すかではなく、誰が話すかが大事だからです。面接で自分の話を聞いてもらうには、面接官の最高の聞き手になることです。人は自分の話を聞いてもらえる人の話は聞くのです。人の話を聞けない人が自分の話を聞いてもらえるわけがないですね。だから、「最高の聞き手になることが最高の話し手になり、それが自分の人生をガラリと変えることにつながる」と強調されていました。

今後もSST講座は続きます。次回は10月27日(水)で、「報告・連絡・相談/メモ」のテーマです。社会人として必要な資質についての内容ですので、是非今後も参加してください。



◆卒業年次の9月以降の外部模試日程

対象	日程	内容	備考
卒業年次 (大学希望)	9/10(金) 9/11(土)	9月進研 マーク模試	○一般選抜の志望校を判断・検討する際の重要な判定材料となるので、自分でしっかり対策をして臨んでください。 ○推薦や総合型を考えている人も無関係ではありません。合格できたら、入学後に必要なのは学力です。自分の学力を客観的に把握して、足りないところを補強しましょう。
	10/8(金) 10/9(土)	10月進研 記述模試	
	10/29(金) 10/30(土)	11月進研 マーク模試	

◆第2回進路希望調査

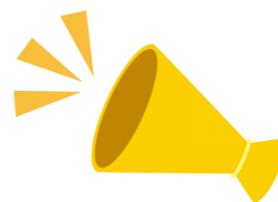
9月 9日(木)調査用紙配布 9月16日(木)提出締切(担任へ提出)

卒業年次生はすでに進路希望決定に向け活動中ですが、その他の在校生も真剣に自分の進路希望について考えて記入し、期日までに提出してください。必ず保護者と進路の話をしてください。特に、進学希望の場合は、選択の条件が多岐にわたるので、分野・学力・経済面など早い段階から具体的に相談してください。

また、大事なものなので保護者の押印も必要です。押印の必要な書類はペン書きが当たり前です。丁寧な字で、記入漏れやミスのないよう確認をして、期日をしっかりと守って提出してください。普段のそれらの書き方や行動が結果にも自然と現れてくるということを念頭に置いてほしいと思います。

先輩からのメッセージ♪

この春卒業し、社会人として働いている先輩方からのメッセージを紹介します。
今まさに就職試験に向かおうとしている卒業年次生にとってだけでなく、在校生にとっても大切なメッセージだと思います。是非これを読んで、自分自身を振り返ってみてください。



- 就職するにしろ、進学するにしろ、コミュニケーション力はとても大切だと思います。分からないところはすぐ聞いて、何かあったらすぐ言うなど、「報連相(ほうれんそう)」が欠かせないので、質問する癖をつけて頑張ってください。
- 「前に踏み出す力」 ➡ 失敗しても、粘り強く取り組む。
「考え抜く力」 ➡ 疑問を常に持つ。考える。
「チームワーク」 ➡ 多様な人々とともに、目標に向けて協力。
この3つは、高校生の内から学んでおくべき。社会に出てからすごく役立ちます。
- 人前で堂々と発言することができるようになれば、面接や人間関係も上手くいくはずですよ。総合の発表会などはとてもいい機会だと思うので積極的に取り組んでいけばいいと思います。また、会社見学はとても重要です。質問すること、メモを取ることを忘れずにすれば、良い社会人になれると思います。
- 就職か進学かはたくさん悩んでいいです。やりたいことが何かをしっかりと考えてから動いても遅くはないです。ただ見学には行って損はないので、気になる所とかは担任の先生に言ってたくさん電話をかけてもらいましょう。
- これから色々な人生があると思うけど、迷わないように、人生に役立つような勉強をしてください。
- 目的を見出す力、コミュニケーション力を身につけるといいのではないかと思います。
- 卒業を目指して休まず出席して、勉強をすることがとにかく大切だと感じます。また、卒業後どのようなことをしたいのか早めに決めておくと、卒業年次の時に役立てられると思います。
- 在学中に学ぶべきことは、言葉遣い、気配り、周りへの配慮、周囲を見て動く力。
- 自分の短所を認めて、良い方向に伸ばしていきましょう。また、長所は沢山ほめてあげてください。自分の長所を増やして、見失わないようにしてほしいです。あと、敬語と丁寧語は大事です。
- 言葉遣いには気をつけよう。

